



# 松北だより「笑顔」

第28号 平成29年12月22日(金)

【あいさつ・そうじ・時間を守る】

【やる気・本気・根気】

12月 一人一人の心と力を合わせて「あいさつ」の花を  
たくさん咲かせよう!

## 人との出会いから学ぶ

松ヶ江北小学校区は、海あり山あり、田畑あり緑ありで、実に豊かな自然環境に恵まれています。それにも増していつも感じるのは、学校を温かく見守ってくださる地域の方々の愛情、組織を挙げて学校を応援して下さる絶大な協力体制などの素晴らしさです。このように、松北の子どもたちは地域の方や様々な人との出会いから多くのことを感じ、考え、学んでいきます。

松ヶ江北小学校区は、海あり山あり、田畑あり緑ありで、実に豊かな自然環境に恵まれています。それにも増していつも感じる

### 12月6日(水) 1年生 生活科 「ふゆをたのしもう」

1年生は、生活科の学習で「昔遊び」に挑戦していました。最初は、自分で練習していましたがなかなかできるようにならず・・・「そうだ！地域の方に教えてもらおう！」と、地域の皆さんにやさしく、ていねいに教えていただきました。するとどうでしょう。みるみるうちに上達し、すっかり名人に！！地域のみなさんも「これなら大丈夫！！幼稚園のみんなにも教えてあげられるよ。」と、太鼓判をおしてくれました。12月6日(水)にあげほの幼稚園の「すみれ組のみんな」が来校し、1年生は「お兄さん、お姉さん」として、やさしくていねいに(地域の方にしてもらったように)教えることができました。園児ができるようになった姿を見て「うれしい」「すごい」と思える1年生の子どもたちに関心しました。相手の喜びを自分の喜びに感じるなんて、本当に素晴らしいです。



こまやけん玉も上手になりました。



### 12月14日(木) 3年生 総合 「松北大豆大作戦」～みそづくりの巻～

3年生が、1学期から大事に育てた大豆がついに収穫されました。一つ一つさやをはずし、一粒一粒豆を出していく作業はとても大変でした。3年生の思いや願いがたくさん詰まった大豆は、まずは「みそ」に変身します。これまでの学習で「みそをつくりたい」と思った子どもを中心にみその作り方を調べたり、「みそづくり名人さん」を探したりと、準備は万端でした。人を探すため、子どもたちは市民センターにアンケート用紙や回収ボックスをおかせていただきました。用紙をつくり、お願いに行き、アンケートを回収し・・・と、苦勞して探し当てた市民センターの「植木さん」。当日は、こころよく教えていただきありがとうございました。子どもたちにも大きな自信になりました。3ヵ月後が待ち遠しいですね。おいしいみそができますように・・・

さて、次は何に変身するのでしょうか、大豆大作戦はまだまだ続きます。

#### <あとがき>

2年生が、町探検で「新門司図書館」に行きました。教師のカードを使って一人一冊ずつ実際に本を借りました。学校の図書室と違うシステムにときどきしながらも「お願いします」と、とても嬉しそうでした。探検後の感想では、「図書館に行って本当に本を借りました。」という、何ともかわいらしい題名をつけていました。

一つ一つていねいに取り出しています。こんなにたくさん収穫できて、すごいです。



ゆでた大豆をしっかりとつぶし、塩や米こうじとよく混ぜ合わせ・・・もうすぐ完成!

